

小学校

s 6-6

6 学年

## 対称な図形

【ねらい】

対称な図形について理解する。

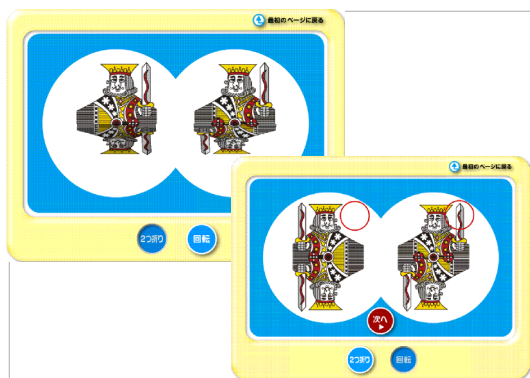
【特徴】

- ◇ 具体物としてトランプの絵札を折ったり、回転させたりして対称性について調べることができます。
- ◇ 3種類の図形を線対称、点対称の視点で考察することができます。

【関連する単元】



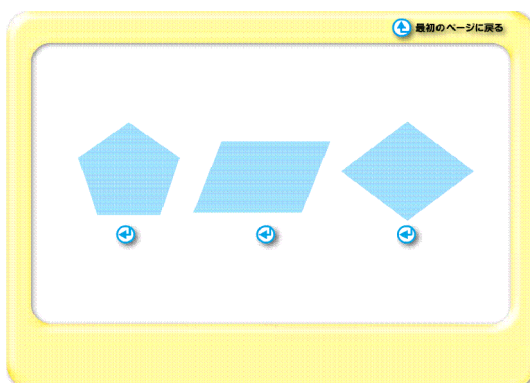
【活用場面】 導入段階での課題提示、算数的活動の後の検証、知識・技能の定着



### 点対称な図形の導入に有効です

日常にある具体物「トランプ」の機能面に着目し、点対称な図形の意味を指導します。

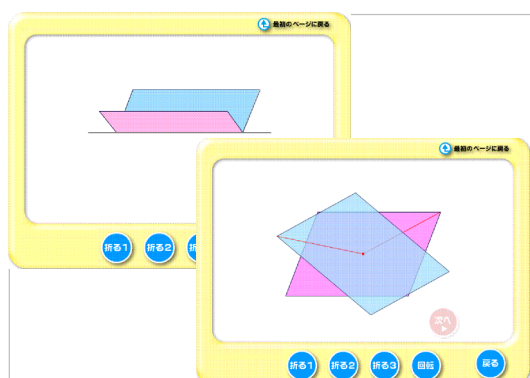
- ◇ 一方は線対称になるよう加工した偽物の絵札、もう一方は本物の絵札。「どちらが本物ですか？」という課題で、点対称な図形の導入をします。
- ◇ 本物のトランプがどちらか判断した根拠を明確にさせ、発表させる中で、どちらから見ても同じに見える、回しても同じに見える等、点対称につながる視点を出させます。
- ◇ 実際に二つ折りにしてみたり、回転させてみたりして確かめます。



### 間違いやすい図形を画面上で一斉に確認させるのに有効です

児童に確認させる際は、手元で実際に操作させていることが不可欠です。算数的活動に取り組ませることで、初めてこのコンテンツが活かされます。

- ◇ 児童に同じ切抜き図形を配り、線対称か点対称か実際に調べさせます。
- ◇ 児童に発表させ、交流させた後、画面で確かめます。
- ◇ 折ったり、回したりは、児童に画面を見ながら実際に操作させることが重要です。



### 対称性が捉えにくい平行四辺形の理解に特に有効です

視覚的に捉えやすい辺の長さから直観的に線対称と捉えてしまいがちな平行四辺形を多方向の軸で二つ折りにし、確認していきます。

- ◇ 斜辺の中点を結ぶ線で折った場合を見せます。
- ◇ 上下の辺のそれぞれ中点を結ぶ線で折った場合を見せます。
- ◇ 1本の対角線で折った場合を見せます。
- ◇ いずれも重ならない様子が理解できます。
- ◇ 最後に回転させ、180°で元の図形にピッタリ重なる様子を見せます。